



**第58期（2021年12月期）
第2四半期 決算説明会**

2021年8月19日

共同ピーアール株式会社

©KYODO PUBLIC RELATIONS CO.,LTD.

2021年12月期 第2四半期 業績の概要

連結業績

単位：百万円 端数切捨	2020年 2 Q	2021年 2 Q	増減額	増減率
売上高	2,321	2,618	+297	+12.8%
売上原価	1,060	1,171	+110	+10.4%
売上総利益	1,260	1,447	+187	+14.8%
販管費	1,231	1,267	+35	+2.9%
営業利益	28	180	+151	+531.6%
経常利益	19	188	+168	+853.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲72	113	+186	—

各社別業績

総括

- ◆ 売上高：官公庁関連クライアントや外資系IT・情報通信・テクノロジー関連クライアント等想定以上の受注を獲得
- ◆ 販管費：本社移転に伴う一時的な費用として消耗品費、地代家賃等の管理費の増加
- ◆ 結果として、売上高増加に伴い計画通りの計上となり、売上および利益ともに予想を大幅に上回った

単位：百万円 端数切捨	共同ピーアール			共和ピー・アール			マンハッタンピープル		
	2020年 2 Q	2021年 2 Q	増減率	2020年 2 Q	2021年 2 Q	増減率	2020年 2 Q	2021年 2 Q	増減率
売上高	1,998	2,278	+14.0%	111	84	▲24.3%	240	298	+23.7%
売上原価	897	1,044	+16.4%	57	36	▲36.0%	134	129	▲4.3%
売上総利益	1,100	1,233	+12.1%	54	47	▲11.8%	105	168	+59.9%
販管費	1,030	1,053	+2.2%	36	41	+14.2%	165	175	+6.4%
営業利益	69	180	+157.7%	18	6	▲63.5%	▲59	▲7	—
経常利益	66	184	+178.0%	18	6	▲63.6%	▲59	▲6	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲39	112	—	12	3	▲69.3%	▲39	▲5	—

売上高／売上総利益【連結】

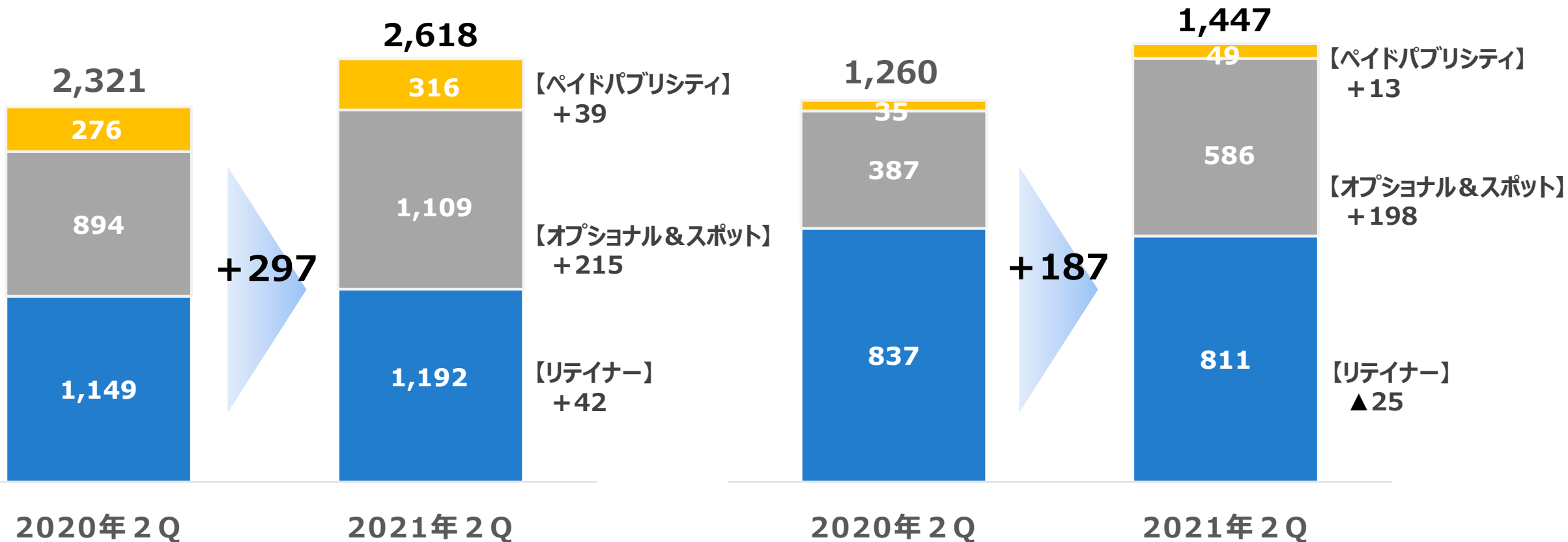
総括

- ◆ リテイナー・・・ 新規で官公庁関連クライアント、外資系IT・情報通信・テクノロジー関連クライアントの受注獲得
- ◆ オプショナル&スポット・・・ 官公庁関連クライアント、外資系IT・情報通信・テクノロジー関連クライアントにより売上高増
- ◆ ペイドパブリシティ・・・ 外資系製造業クライアントのタイアップ案件を獲得し、売上高増

単位：百万円
端数切捨

売上高

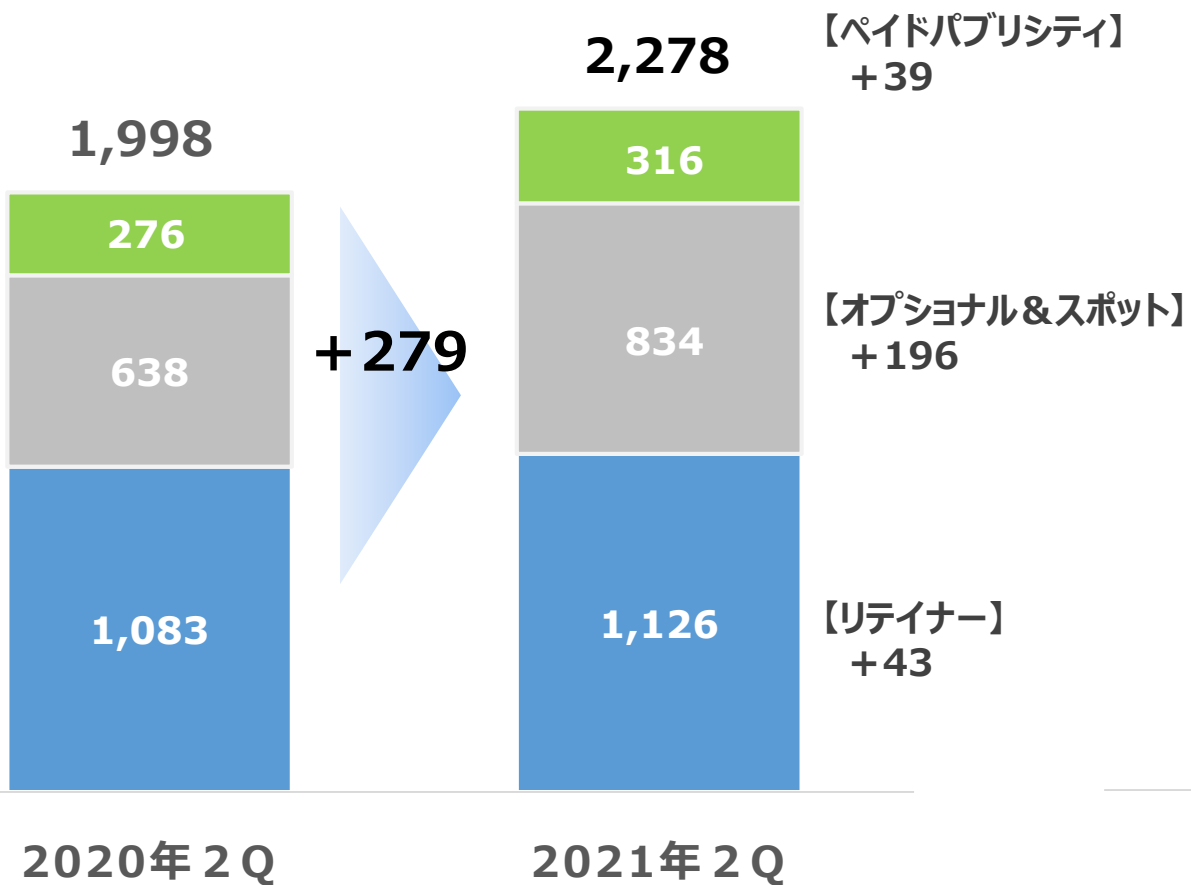
売上総利益



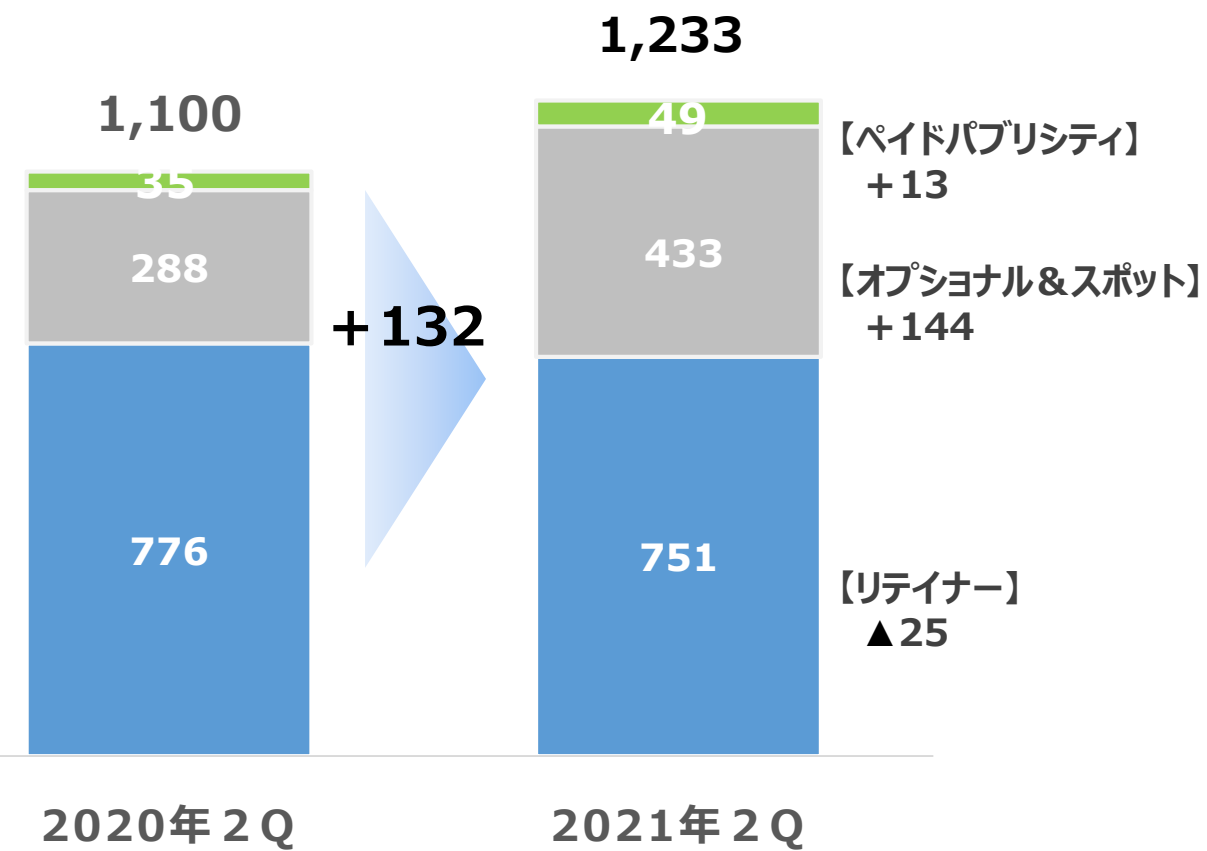
売上高／売上総利益【単体】

単位：百万円
端数切捨

売上高



売上総利益



リテイナー売上区分および外資比率【単体】

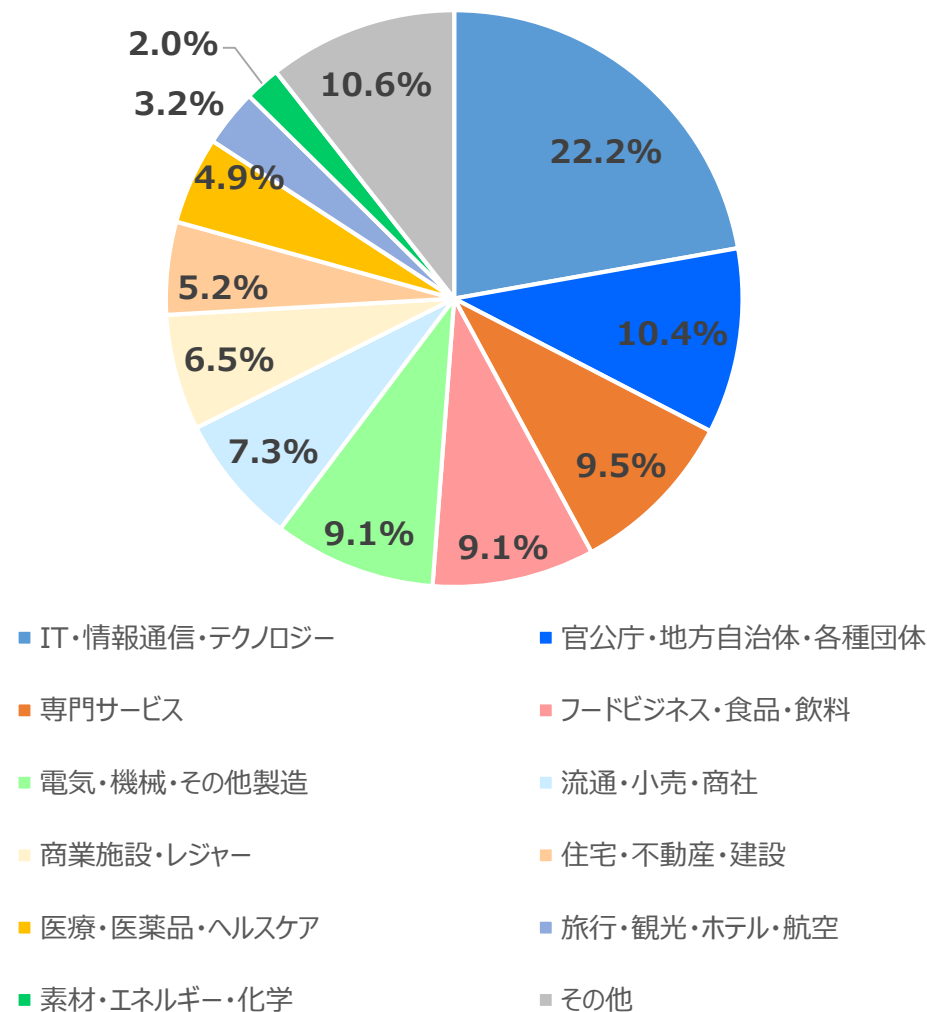
売上構成

	2020年12月	2021年 2 Q	増減ポイント
IT・情報通信・テクノロジー	21.3%	22.2%	+0.9
官公庁・地方自治体・各種団体	8.6%	10.4%	+1.8
専門サービス	4.3%	9.5%	+5.2
フードビジネス・食品・飲料	8.2%	9.1%	+1.0
電気・機械・その他製造	9.8%	9.1%	▲0.8
流通・小売・商社	6.9%	7.3%	+0.4
商業施設・レジャー	7.1%	6.5%	▲0.6
住宅・不動産・建設	7.7%	5.2%	▲2.6
医療・医薬品・ヘルスケア	4.0%	4.9%	+0.9
旅行・観光・ホテル・航空	5.4%	3.2%	▲2.2
素材・エネルギー・化学	2.0%	2.0%	+0.0
その他	14.6%	10.6%	▲4.0

外資比率

	2020年12月	2021年 2 Q	増減ポイント
国内企業	63.2%	65.1%	+1.9
外資企業	36.8%	34.9%	▲1.9

2021年 2 Q



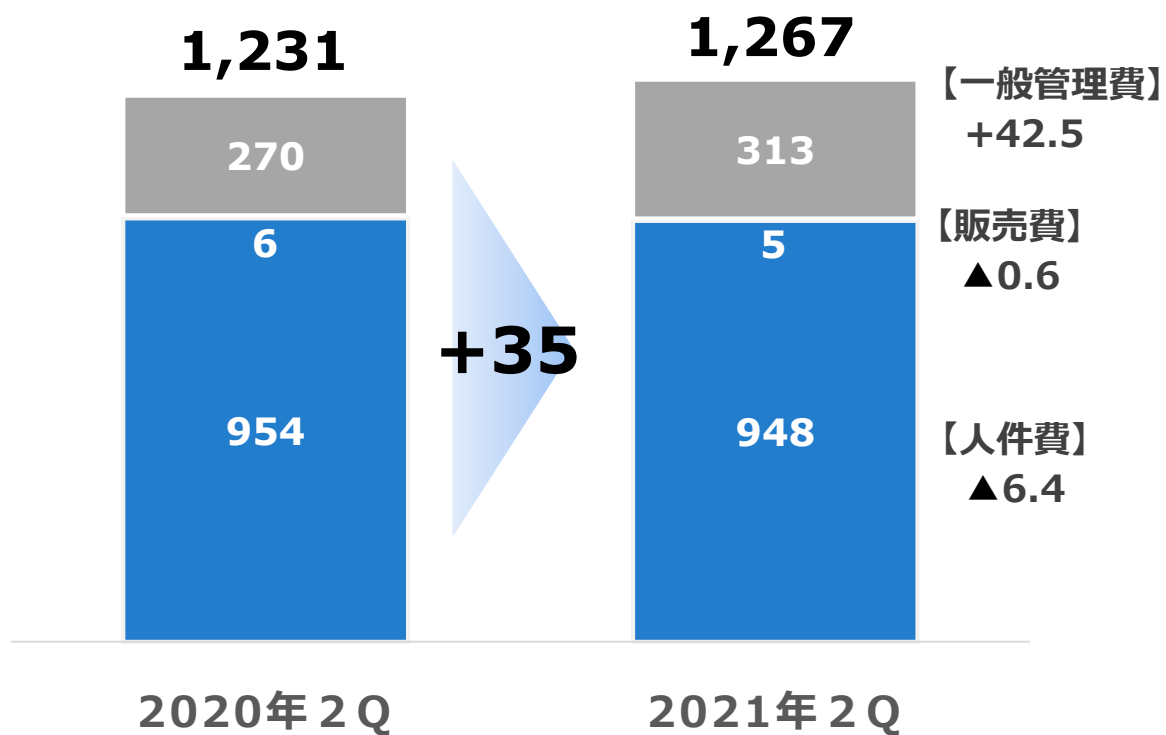
販売費および一般管理費／営業利益【連結】

総括

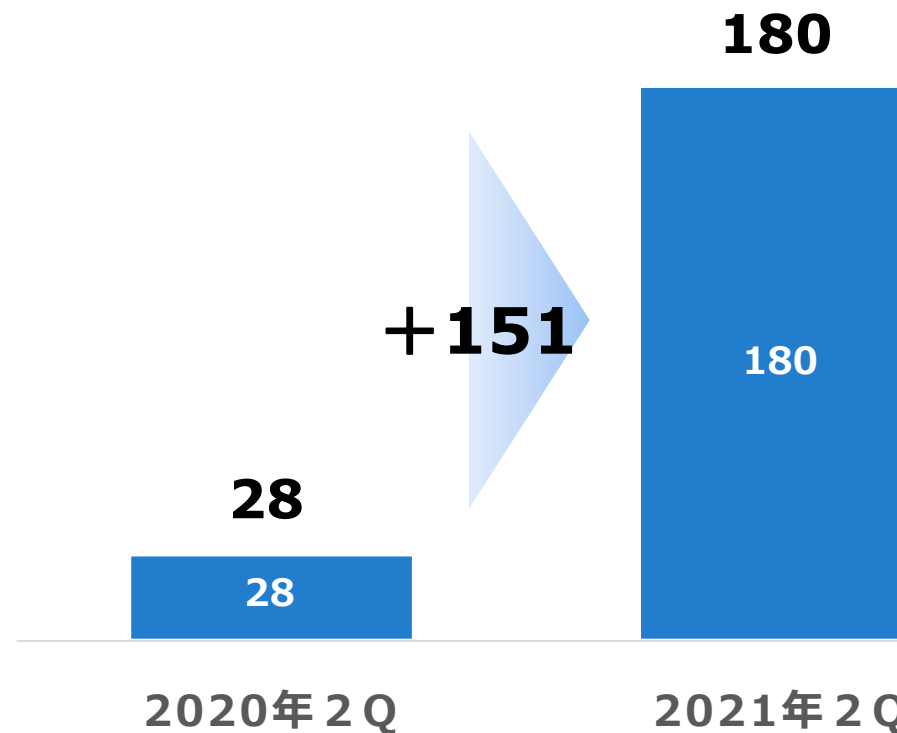
- ◆ 販売管理費… 本社移転により一時的に消耗品費、地代家賃等の管理費の増加
- ◆ 人件費… 採用費やその他管理費の削減
- ◆ 営業利益…… 売上高、売上総利益の増加により営業利益の増加

単位：百万円
端数切捨

販売費及び一般管理費



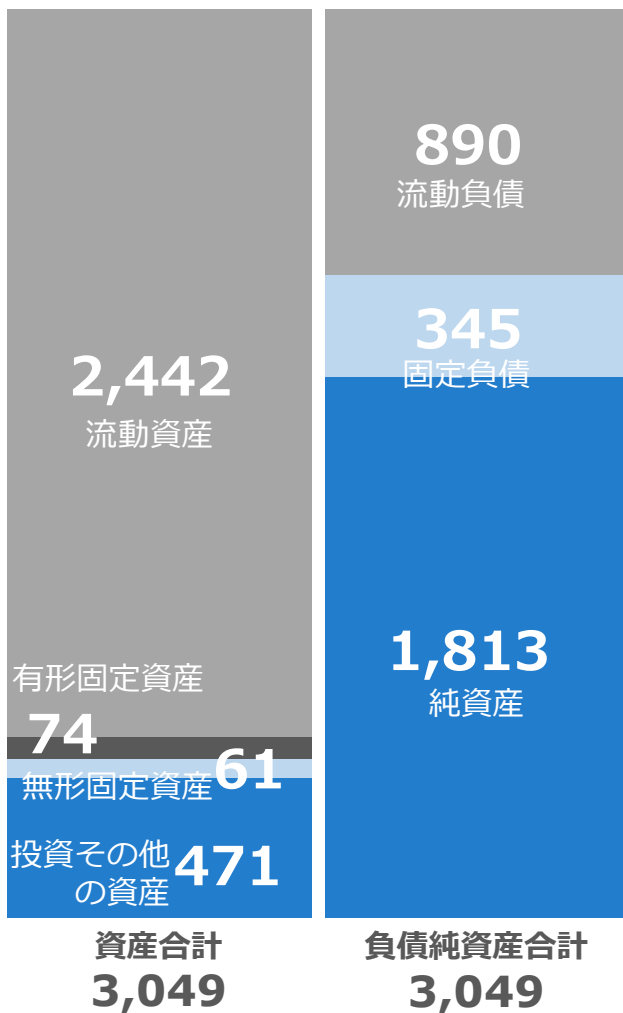
営業利益



財務状況【連結】

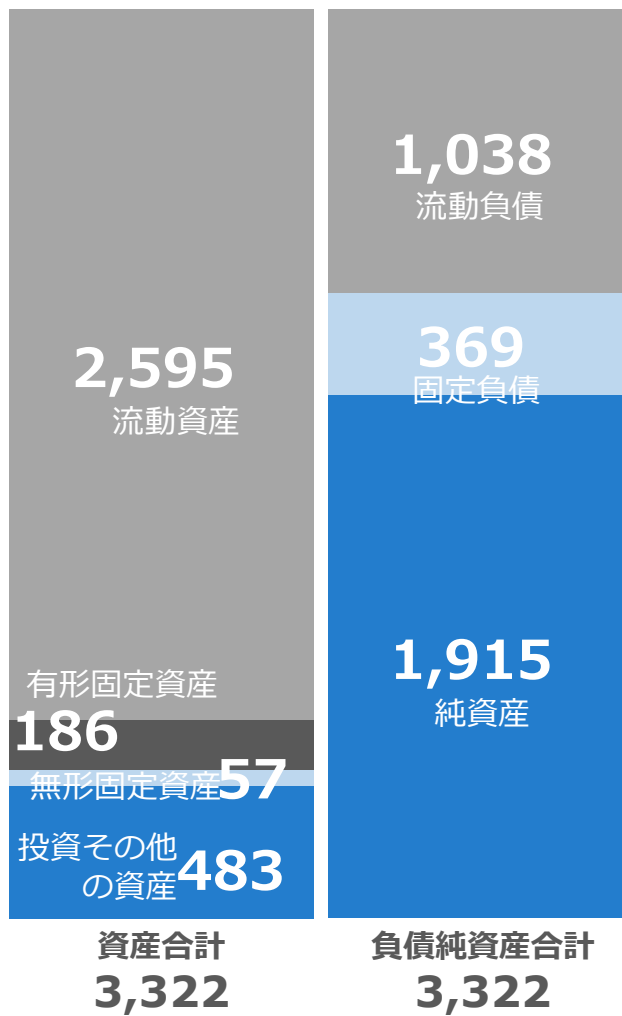
2020年12月期

※会計基準の一部改正に伴い遡って適用



自己資本比率 **59.2%**

2021年2Q



自己資本比率 **57.5%**

単位：百万円
端数切捨

	増減額	増減率
流動資産	+153	+6.3%
有形固定資産	+111	+149.9%
無形固定資産	▲3	▲5.8%
投資その他の資産	+11	+2.4%
流動負債	+147	+16.6%
固定負債	+23	+6.9%
純資産	+101	+5.6%

総括

- ◆ 現金及び預金の増加 83百万円
- ◆ 受取手形及び売掛金の増加 48百万円
- ◆ 有形固定資産の増加 111百万円
- ◆ 未払金の増加 116百万円
- ◆ 利益剰余金の増加 66百万円

キャッシュフロー【連結】

単位：百万円
端数切捨

2020年 2 Q

2021年 2 Q

2021年 2 Q

営業キャッシュフロー

218

125

- ◆ 売上債権の削減：▲48百万円
- ◆ 税金等調整前四半期純利益の計上：169百万円

投資キャッシュフロー

40

▲36

- ◆ 固定資産の取得による支出：43百万円

財務キャッシュフロー

144

2

- ◆ 長期借入による収入：100百万円
- ◆ 長期借入金の返済による支出：▲67百万円
- ◆ 配当金の支払による支出：▲46百万円

現金及び現金同等物

1,366

1,577

2021年12月期 第2四半期 TOPICS

2021.01 DX推進室の新設

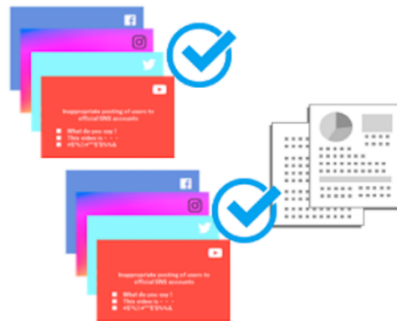
PR TODAY 独自開発のオンライン広報プラットフォーム

- ①物流総合展「関西物流展」広報メディア開設
- ②PR TODAY機能活用「オンライン記者会見」受注拡大
- ③経済系メディア連携「ビジネスワイヤー」開発
- ④経済系専門家「ビジネスインフルエンサー」構築開始



BRAN TECHを機能強化し企業「SNSアカウントのなりすまし」を監視
～ブランド毀損を防ぐ投稿監視ツール「BRAN TECH」の機能拡張～

Impostor
(アカウントなりすまし)

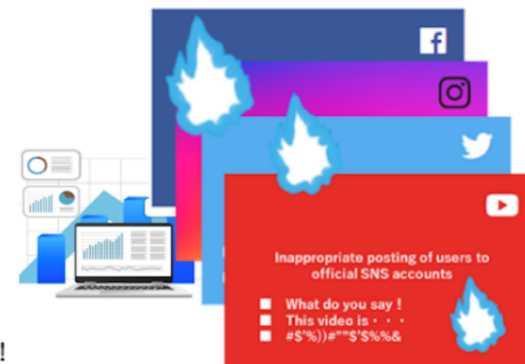


Scandal (不祥事) On fire (炎上) Harmful rumor (風評被害)

Apology press conference
(謝罪会見)



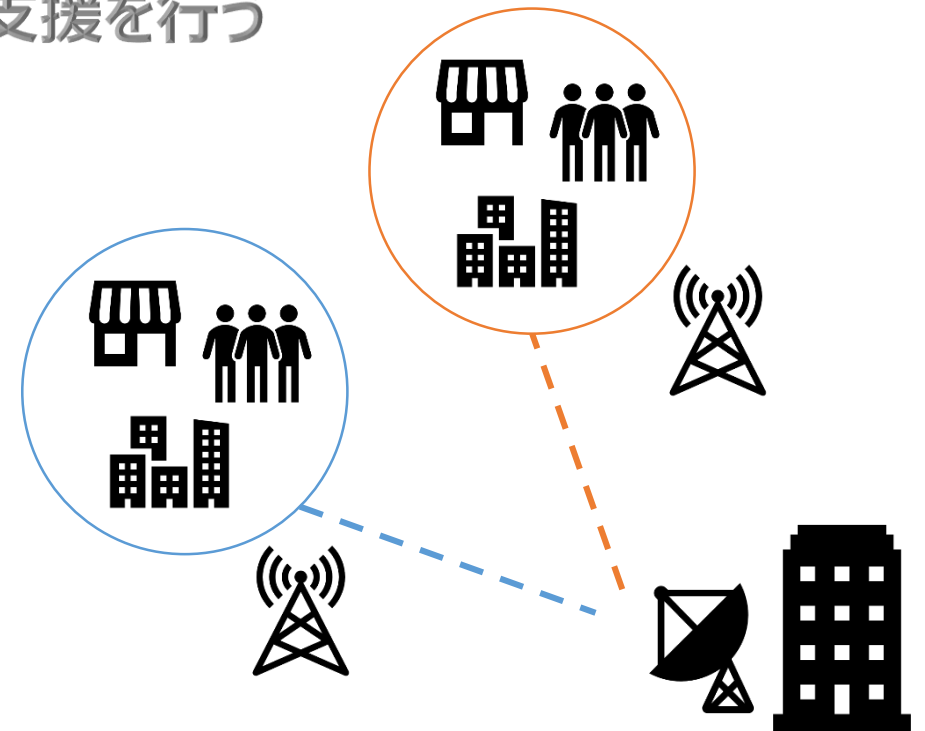
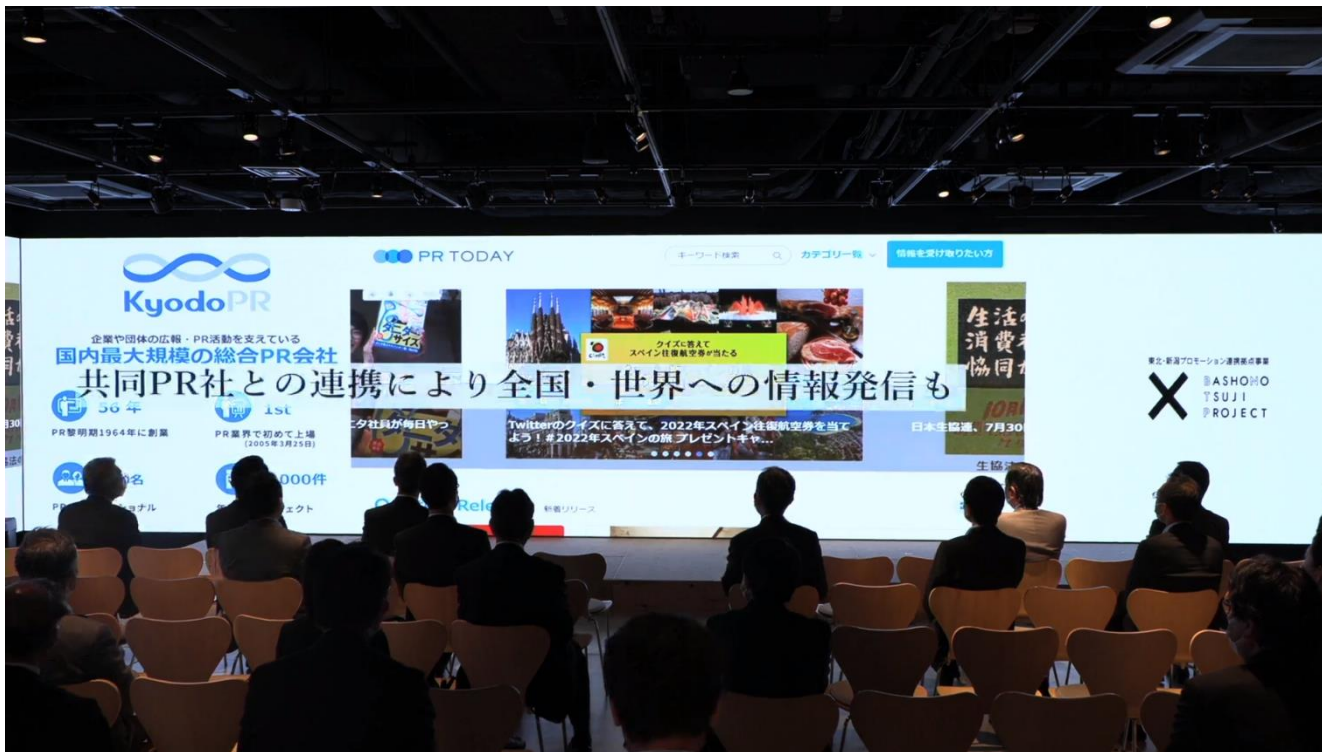
- サービスへの苦情・クレーム投稿を事前に把握したい！
- 関係者の不適切発言や行動を検知したい！
- ブランド毀損に繋がる風評被害や誹謗中傷の早期対策がしたい！



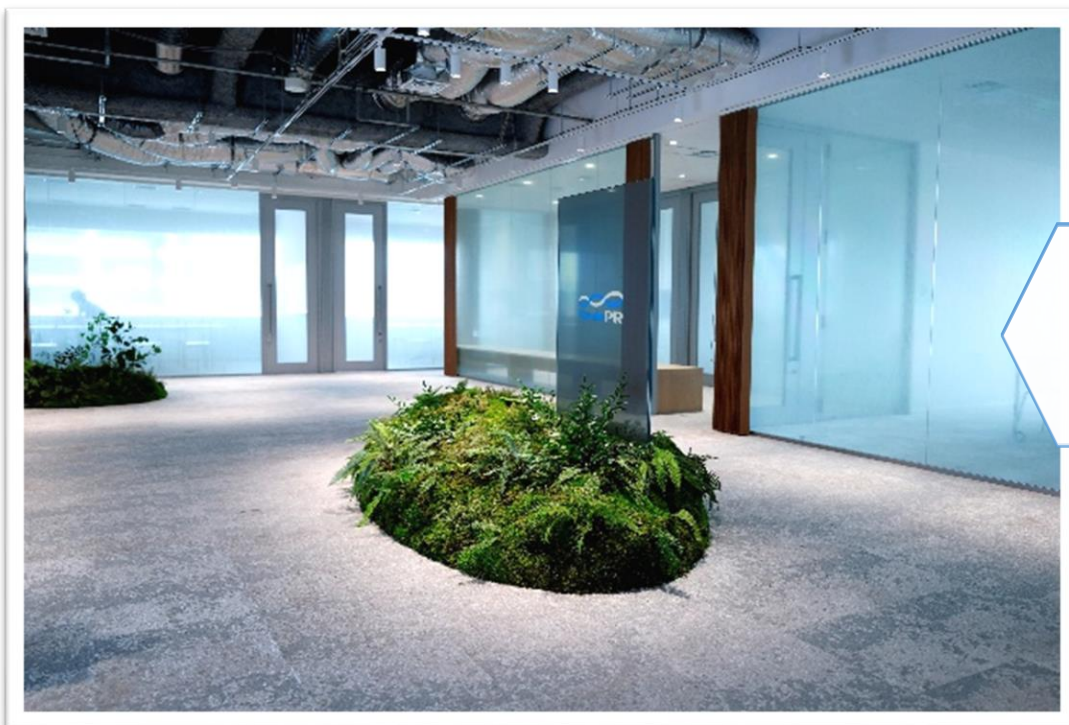
2021.05 日本発！オンラインオフィス開設

地方創生をPRで支援！

「芭蕉の辻プロジェクト」サイト内に、オンラインオフィス東北を日本で初めて開設
東北や新潟の企業・団体のPR活動支援を行う



2021.06 37年ぶり 本社移転を実施



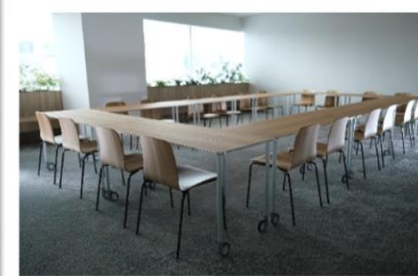
お客様エントランス



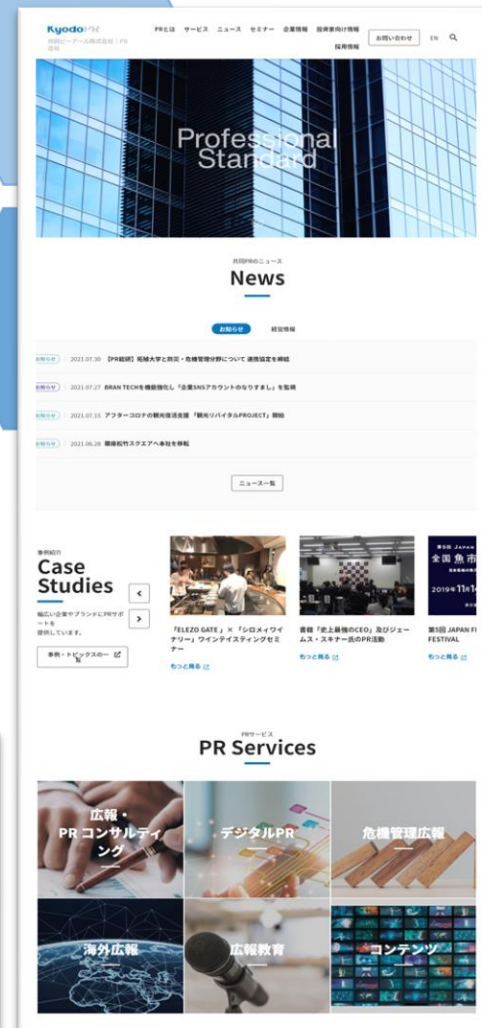
ブックラウンジ



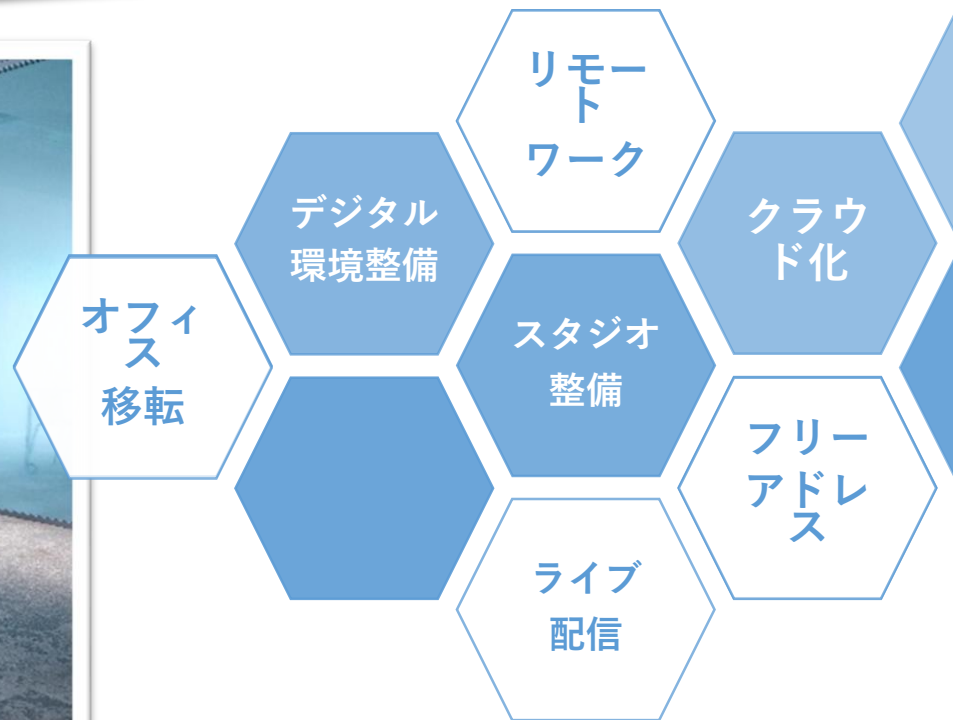
執務エリア



ライブ配信スタジオ



HPリニューアル

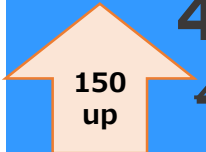
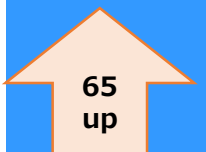
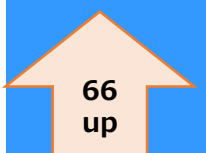
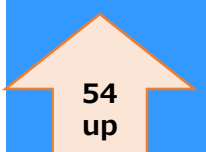


第58期（2021年12月期） 経営計画

第58期（2021年12月期）経営計画【連結】

単位：百万円 端数切捨	2020年 12月期 実績	2021年 12月期 予想	前年増減額	前年増減率
売上高	4,990	100 up 5,250 5,150	+259 +159	+5.2% +3.2%
営業利益	156	200	+43	+27.8%
経常利益	151	200	+48	+32.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	12	13 up 120 107	+107 +94	+848.5% +745.8%

第58期（2021年12月期）経営計画【単体】

単位：百万円 端数切捨	2020年 12月期 実績	2021年 12月期 予想	前年増減額	前年増減率
売上高	4,247	 4,500 4,350	+252 ±102	+5.9% ±2.4%
営業利益	130	 200 135	+69 ±4	+53.8% ±3.8%
経常利益	124	 200 134	+75 ±9	+60.0% ±7.2%
当期純利益	▲3	 120 66	+123 ±69	—

1

PRサブスクリプション：リテイナービジネス強化

➤ **リテイナークライアント件数の増加**
クライアント件数、売上、粗利、継続率を中長期的に改善

2

PRオートメーション：PR業務の効率化

➤ **ナレッジの社内共有**
全社を横断的にナレッジを共有し、よりよい提案へ繋げる

➤ **独自ツール（メディアDB）の開発**
最新のメディアリストと配信リストを一括管理（※次頁参照）

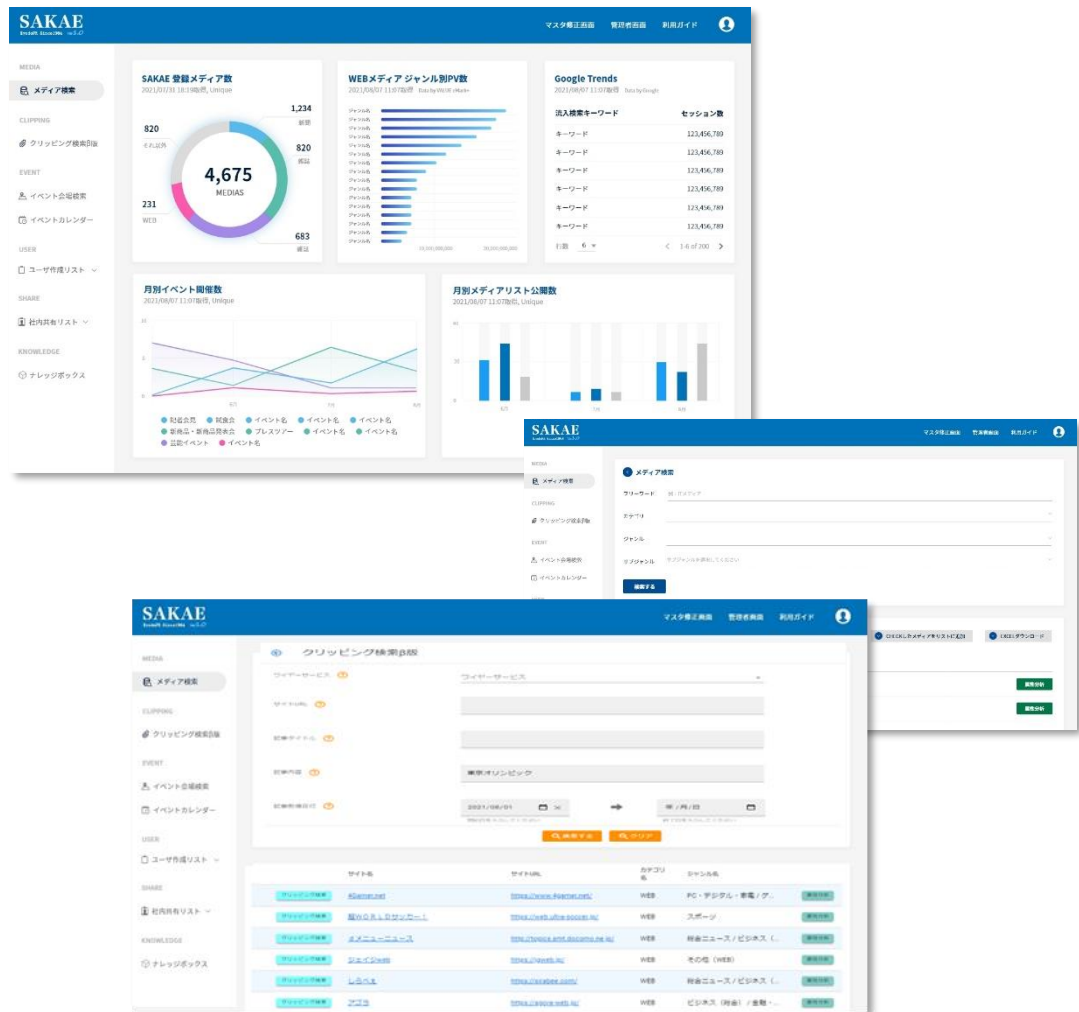
3

バリュークリエーション：新たな価値づくり

➤ **外資系クライアントからの受注獲得**
国際業務部とPRアカウント本部の連携により、有名スポーツ選手や高級外車等のクライアント獲得

➤ **ITクライアント案件の強化**
昨年の年間獲得件数を既に超える受注を上期で達成
今後、IT事業開発部×国際業務部×PRアカウント本部の連携、およびマーケティング連動プロモーション展開により、さらに積極的に国内外の受注獲得を目指す

独自のPRオートメーションツール「SAKAE」Ver1.1



業務の基幹ツールとして、社内全体の効率化を目指す



WEBサイトの定量分析



独自のクリッピング機能よりレポートの定量化



掲載先・転載元の確認や文脈・キーワードでの確認が可能



現在、リリース配信機能を開発しており、オートメーションツールを核としたPRデータマネジメントシステムを開発中

本資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略は、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

本資料に含まれる業績については、監査法人による会計監査を受けておりません。